



2021年3月12日

各位

会社名 イフジ産業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤井 宗徳
 (コード:2924:東証第一部・福証)
 問合せ先 取締役経営企画部長 原 敬
 (TEL. 092-938-4561)

通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年11月10日に公表した通期業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,854	1,036	1,057	717	87.97
今回修正予想(B)	13,712	1,119	1,143	768	94.26
増減額(B-A)	△142	83	86	51	
増減率(%)	△1.0	8.0	8.1	7.1	
(参考)前期実績(連結) (2020年3月期)	14,312	928	951	614	75.20

(2) 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,734	1,045	696	85.43
今回修正予想(B)	12,618	1,146	759	93.09
増減額(B-A)	△116	101	63	
増減率(%)	△0.9	9.7	9.0	
(参考)前期実績(個別) (2020年3月期)	13,201	958	631	77.27

(3) 業績予想修正の理由

売上高につきましては、前回発表予想を下回る見込みとなりました。これは、鶏卵関連事業において鶏卵相場が予想よりも低く推移し、連動する液卵の販売単価が低下していることに加え、販売数量が、新規取引先の獲得に積極的に取り組んだものの、土産菓子向け・外食向け等の需要が落ち込んでいることから、前回発表予想を下回っていることによります。また、調味料関連事業において既存得意先への販売が前回発表予想を下回りました。

一方、損益につきましては、新規取引先への販売数量の増加や購買施策の多様化による材料費の低減、工場の生産効率の向上や歩留まりの向上等、業績を向上させるべく様々な施策を講じたことが寄与したことにより、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2020年11月10日発表)		12円00銭	22円00銭
今回修正予想		14円00銭	24円00銭
当期実績	10円00銭		
前期実績 (2020年3月期)	9円00銭	11円00銭	20円00銭

(2) 配当予想修正の理由

2021年3月期の配当予想につきましては、上記業績予想及び配当の基本方針である連結目標配当性向25～30%を勘案し、期末配当予想を1株当たり14円とし、前回発表予想から2円増配といたします。

(注) 上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上